

日産厚生会玉川病院を受診された患者さまへ

当院では下記の臨床研究を実施しています。本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にご連絡下さい。

| | |
|--|--|
| 研究課題名（研究番号） | 胸腔子宮内膜症性気胸の肺嚢胞性病変の特徴 (No.) |
| 当院の実施責任者 (所属) | 田畑 圭佑（気胸研究センター） |
| 他の研究機関および 各施設の研究責任者（所属） | なし |
| 本研究の目的 | 胸腔子宮内膜症性気胸は、子宮内膜症性組織が横隔膜や肺に生着することで肺の虚脱を起こす病気です。気胸手術全体の1%ほどと稀な疾患で、その病態は明らかになっておりません。手術による治療やホルモン療法などが行われますが、術後の気胸の再発は30%ほどの患者様に認めます。気胸研究センターでは、これまで当院で手術を行ったデータを元に、胸腔子宮内膜症性気胸は肺嚢胞性病変を比較的多くに認めることや、肺の好発部位について明らかにしてきました。本研究は、胸腔子宮内膜症性気胸と原発性自然気胸の肺嚢胞性病変について比較検討することで、胸腔子宮内膜症性気胸の病態を明らかにすることを目的としています。 |
| 調査期間 | 2018年1月1日から2023年3月31日まで |
| 研究の方法 (使用する試料等) | ●対象となる患者さま 当院で初回手術を施行し、胸腔子宮内膜症性気胸と診断された患者様と原発性自然気胸と診断された患者様。（胸腔子宮内膜症性気胸114名と原発性自然気胸434名が対象となる見込みです。） ●利用する情報 カルテに記載のある診療記録、検査、手術データを利用します 共同研究施設以外への試料・情報の提供はありません |
| 試料/情報の他の研究機関への 提供および提供方法 個人情報の取り扱い | 利用する情報から氏名や住所等の患者様を直接特定できる個人情報は削除し解析を行います。また、研究成果は学会や論文等で発表を予定していますが、その際も患者様を特定できる個人情報は利用しません。本研究のために収集したデータは共同研究以外では使用せず、研究終了後5年間保管し、その後はすみやかに消去します。 |
| 本研究の資金源 (利益相反) | 本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません |
| お問い合わせ先 | 電話：03-3700-1151（代表） 担当者：田畑 圭佑、坪島 顕司 |
| 備考 | |